

素晴らしい夏休みの学習

力作ぞろい、3年生～6年生



夏休みの自由研究の展示が体育館で行われました。今年の夏休みもそれぞれおひとりひとり大変力作ぞろいで見応えのある研究がされていました

『水をつかもう』『家紋の研究』『家のまわりの道路標識』など与えられた一枚の模造紙に、ユニークな研究や、見応えのある研究が、ある児童は書物で調べ、ある児童は自分で実測したり、実験したりして研究しました。

久米郡児童科学研究発表会には、1～4年の部に3年生石田祐太さんの「ゴーヤをおいしく食べてみたい」5～6年の部に5年生の藤井咲衣さんの「切り花を長持ちさせるには」の研究を発表してもらうことになっています。

全国学習状況調査・岡山県学力調査の結果について

今年4月6年生の全国学力学習状況調査、並びに岡山県学力学習状況調査が行われました。加美小学校は、どの学年もほぼ全国平均値でした。6年生は、国語のA（基礎）問題では全国より+0.5、B（応用）では-0.4でした。算数Aでは-0.8、Bでは-0.7でした。また、3年生～5年生を対象に行った岡山県学力学習状況調査でも、どの学年もほぼ全国平均でした。

加美小学校では、学力向上に向け、授業の他に、朝学習、放課後学習、補充学習や学習生活がんばりカードの取り組みを行っています。生活状況調査では、地域行事への参加や家庭での会話状況など、全国平均よりかなりよい項目もありましたが、家庭での学習時間は、全国にくらべ、また美咲町にくらべてもかなり低く、また寝る時間が遅いのも気になります。

学校では、これまでの取り組みのほか、しっかり意見をもたせること、考えや出来事をしっかり書かせることなどの取り組みを強化して参ります。ご家庭でも今一度、家族で話し合って家庭での過ごし方を見直し、宿題以外でも自主学習に取り組む時間を設けたり、ニュースを見るなど社会に意識をむけさせたりしていただくとともに、寝る時間を早くする努力をしていただきたく思います。